

2012 年 4 月（日本国大使館）

安 全 情 報

～2011 年中におけるカンボジア国内犯罪発生状況（フーテンのトラさん編）～

「自分の身は、自分で守る。」をモットーにカンボジアライフを楽しく、良い思い出をつくるため、安全情報を提供させていただきます。

《今回は、カンボジア国内における治安状況を把握していただくため、内務省国家警察発表による犯罪統計を提供させていただきます。》

～久しぶりに故郷のプノンペンに帰ってきたトラさん、おいちゃん・おばちゃんに何やら説教をしています…。～

トラさん：おいちゃん・おばちゃん。帰ったよー。

おい、誰も居ねーのかよ。まったく、戸締まりもせず開けっ放しで世間様が物騒になったというのに、なんてこったいこの有様は。

まるで、泥棒に入ってくれと言っているような、もんじゃねーかい。

だから世間知らずは、困るんだよ。

おばちゃん：あれっ、トラ帰ってたんかい？ 良く帰ってきたね。

イカ社長のところが忙しくて手伝ってたんだよ。

トラさん：「帰ってたんかい。良く帰ってきたね。」じゃねーよ。

せっかく、年寄り夫婦にカンボジア国内での見聞を冥土の土産にと思って、帰ってくりゃ、この有様だ。押し込み強盗にでも入られたらどうすんだい。

と言っても持って行かれる物なんぞないだろうけどよ。

しかし、イカも相変わらず不景気な顔してるんだろ。

おばちゃん：そうじゃないよ。

カンボジアも高度成長の波に乗って忙しくなってね。

イカ社長のところも猫の手も借りたいようなんだよ。

おいちゃん：おっトラか。ろくに仕事もせず、良く帰ってきたな。

トラさん：何だい。その言いぐさは、だから年寄りは困るんだ。

こっちは、カンボジアがどのように発展していくのか各地を訪ね、この目で確かめてるというのに。

いわゆる、向学の志を果たしているというところだな。

おいちゃん：何が向学の志だよ。

こっちは、この物価が上昇している昨今、高額所得の方がいいね。

おばちゃん：そうそう、高額所得にでもなりたいね。

トラさん：じゃあ、今のカンボジアの犯罪情勢が、どんなにか教えてやろう。

(1) 2011 年中における犯罪発生状況は、以下のとおりである。

特徴としては、強姦や性的虐待（性的虐待事件の 2009 年統計はない）事件、詐欺事件が増加傾向にあることである。

実際、強姦事件については、警察もその発生を未然に防ぐことに苦慮している状況にある。

内務省は、「安全な村」政策により全体的な犯罪発生件数は減少したとしている。

うーむ、しかし貧富の差が目に見えるようになった昨今、新聞では毎日悲惨な事件が報道され犯罪が増加しているような気がするが…気のせいかなー。

何、新聞を読むのかって？

そりゃ、しのぎのためには新聞くらい読むよ！

No.	犯罪種別	2011年	2010年	2009年
I	凶悪犯罪発生件数	860	994	1,117
1	強盗	218	333	477
2	殺人	268	331	381
3	強姦〔含む強姦殺人〕	356	321	247
4	手榴弾投擲等爆破	4	3	11
5	誘拐・逮捕監禁	14	6	1
II	軽犯罪発生件数	1,995	2,093	2,339
1	傷害致死	13	2	—
2	窃盗	902	892	1,097
3	詐欺	99	84	84
4	傷害・喧嘩（喧、もめごと等）	865	947	978
5	武器の不法所持	26	38	46
6	性的虐待	74	5	—
7	その他（賭博等）	16	125	134
発生合計		2,855	3,087	3,456

(2) 地域別に見ると

① 強盗事件のワースト3、ベスト1

～ブノンベン都 62 件、カンダル州 25 件、コンポンチャム州 16 件、ケップ州 0 件

② 殺人事件のワースト3、ベスト1

～ブノンベン都 40 件、バタンバン州 30 件、コンポンチャム州 27 件、ケップ州 0 件

③ 強姦事件のワースト3、ベスト1

～コンポンチャム州 48 件（うち 3 件は強姦殺人）、プノンペン都 36 件、カンダル州 35 件（うち 1 件は強姦殺人）、ケップ州 1 件

（３）交通事故については、車やオートバイの増加に伴って事故件数、死傷者及び負傷者数が増加傾向にあったことから 2011 年は、交通取締りに重点を置いたため前年比－422 件の 5,096 件の交通事故が発生し、1,895 人が死亡、8,739 人が負傷した。

最近では、夜間酒酔い運転の取締りに力を入れている。

2003 年以降の交通事故件数は以下のとおり。

2003 年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年
3,516	3,305	3,782	3,834	5,870	6,214	6,021	5,518	5096

（４）交通事故発生における地域別ワースト 3 は、カンダル州 525 件（うち死者 135 人、負傷者 938 人）、コンポンチャム州 508 件（うち死者 234 人、負傷者 721 人）、プノンペン都 496 件（うち死者 233 人、負傷者 783 人）で、ベスト 1 は、ケップ州の 37 件（うち死者 3 人、負傷者 60 人）である。

〔トラさんからのアドバイス〕

まず、交通事故に気を付けて下さいよ。あてもなくふらふらと散策なんぞしていると危ない。ルールを守らないバイクや自動車のドライバーがいるから大変危険だ。それにひったくり犯人だって狙っているよー。

それから、いいかい、おいちゃん、若い美人さんだからと言って知らない人について行っちゃあいけねーよ。

おばちゃんも、美男子だからといって知らない人について行ってはいけねーよ。

鼻の下長くしてついていったら、待ってましたと奴らの餌食だ。

ただで、帰れると思っちゃいけねー。

いかさま賭博の餌食になるっていうのよ。

その辺をうーんと良く考えてもらいたいものだね。

何、鼻の下を伸ばしているのは俺だって、馬鹿、言っちゃいけませんよ。

おいちゃん、おばちゃん。それを言っちゃーおしめえよ。

以上